

# 取扱説明書

Instruction Manual

navis\*

## アルティアユニットシリーズ

### 目 次

製品設置時の注意事項	P. 2
ご使用時の注意事項	P. 2
換気励行のお願い	P. 2
お手入れ方法	P. 2
本製品の特徴	P. 3
主な材質	P. 3
組立に必要な工具	P. 3
組立に必要な付属品	P. 4～ 5
組立方法《全体像》	P. 6
組立方法《下段ユニットの設置方法》	P. 7～ 8
組立方法《中段ユニットの設置方法》	P. 9～11
組立方法《上段ユニットの設置方法》	P. 12
組立方法《ユーティリティデスクの設置方法》	P. 13
組立方法《中段ユニット内箱の設置方法》	P. 13
組立方法《セキュリティボックスの設置方法》	P. 14
組立方法《スライドテーブルユニットの設置方法》	P. 14
組立方法《可動棚の設置方法》	P. 15
麻薬庫付きユニットのテンキー錠の使用方法	P. 15
耐荷重レールの外し方	P. 15
樹脂レールから耐荷重レールへの付け替え方	P. 16
点滴ユニット本体へのLEDライト取り付け方法	P. 16
点滴ユニット本体へのアルミレール取り付け方法	P. 16
製品保証	P. 17

### お買い上げありがとうございます。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
本製品をより安全に、また良好な状態でご使用いただくために『取扱説明書』をお読み  
になって、正しくお使い下さい。

『取扱説明書』をお読みになった後は、お使いになられる方がいつでも見られるところ  
に大切に保管して下さい。また、製品を譲渡されたり、貸与されるときには新しく使用  
者となられる方が安全で正しい使い方を知るために『取扱説明書』を製品本体の目立つ  
ところに添付して下さい。

## 製品設置時の注意事項

- 作業は必ず二人以上で行ってください。
- 本製品は屋内での使用を前提に設計されております。屋外での使用は避けてください。
- 設置する際は、直射日光や紫外線の当たらない水平で安定した場所に設置してください。
- 梱包を開くときは刃物や梱包材でケガをしないようご注意ください。また、刃物で商品を傷つけないようご注意ください。腐食や破損の原因になる可能性があります。
- ねじ止めは仮締めのみと本締めしてください。
- 引出ユニットを設置するときは、引出を本体から外すと作業し易くなります。
- 設置後、扉や引出の開閉でこすれた異音がある場合、本体に歪みが出ている可能性がありますので、その場合は下段ユニットのアジャスターのレベルを調整してください。  
(詳しくは『組立方法《下段ユニットの設置方法》P.7~9』を参照してください)
- 転倒による破損やケガの恐れがありますので、他のアルティアユニットシリーズとの横連結や、床固定、壁固定などで耐震補強するようにしてください。この際、床が防水加工されている場合がありますので、床固定に関しては必ず施設管理部等にご相談ください。  
※アンカーボルト・壁固定ボルトは付属していません。床材や壁材に合うものをご用意ください。
- 鍵付きユニットで、万が一鍵を無くされた場合は、販売代理店までご連絡ください。

## ご使用時の注意事項

- 本製品の上に乗ったり、棚板や引出に足を掛けたりしないでください。破損したりケガをする恐れがあります。
- 可動部分や隙間に手や指を入れたり、物を挟んだりしないでください。破損したりケガをする恐れがあります。
- 中段ユニットの扉を開けた状態やトレーを引き出した状態で、下段ユニットを使用しないでください。ぶつかってケガをしたり、着衣などを破損させる恐れがあります。
- 最大積載質量以上のものを入れないでください。破損や転倒、ものの落下によりケガの原因となる恐れがあります。
- 最上段の引出の最大積載質量は、中・下段の引出に各30kg積載した場合の質量です。
- 上段ダウンウォールユニットの最大積載質量は10kgです。また、高さガードの上や収納カゴの裏などに物を置かないでください。
- 引出を勢いよく引き出したり、手前側に重いものを片寄って保管したりしないでください。最大積載質量以下でも転倒する可能性があります。
- 収納物は引出や棚板からはみ出さないようにしてください。開閉の妨げとなり、収納物や本製品を破損させる恐れがあります。
- 本製品に危険物（壊れもの、有害薬品、生き物など）を保管しないでください。
- 絶対に分解や改造はしないでください。破損したりケガをする恐れがあります。

最大積載質量（等分布に積載）	
引出1段当たり	30kg
棚板1枚当たり	30kg

## 換気励行のお願い

- 本製品の購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は換気や通気を十分に行ってください。気分が悪くなるなど健康に影響を及ぼすことがあります。
- 本製品の設置場所が著しく高温多湿になる場合（温度28℃超、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか強制換気を行ってください。気分が悪くなるなど健康に影響を及ぼすことがあります。

## お手入れ方法

- 本製品が汚れた際は、乾拭きするか水を硬く絞った柔らかい布で拭きとってください。汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤か〇A機器クリーナーを使用してください。
- クレンザー（磨き粉）、シンナー、灯油、酸類、有機溶剤全般、及びこれに類するものは絶対に使用しないでください。変色したり塗装が剥がれる場合があります。

## 本製品の特徴






- 高機能・高品質・高耐久を追求した医療用キャビネットです。
- 豊富なラインナップを取り揃えていますので、ご要望に合わせた組み合わせが可能です。
- 扉のラバーマグネットキャッチや引出しのソフトクロー징機構の採用、キャビネット本体の高剛性により院内の静けさを乱しません。
- アルミ製ロング取手や収納式マジック扉など、使い勝手を重視した機構を取り入れています。
- 各ユニットには、上下連結用金具、横連結用金具など耐震固定に必要な金具が付属しています。  
※壁固定ボルトは付属しておりませんので、壁材に合うボルトを別途ご用意ください。
- 下段ユニットはアジャスター付きで、レベル調整および床面へのアンカー固定が可能です。  
※アンカーボルトは付属しておりませんので、床材に合うボルトを別途ご用意ください。

## 主な材質

項目 \ 機種		オープン	扉タイプ	引出タイプ
構造材	本体	冷間圧延鋼板	冷間圧延鋼板	冷間圧延鋼板
	引出	-	-	冷間圧延鋼板
	扉	-	冷間圧延鋼板	-
	その他基材	金属（鋼） アルミニウム	金属（鋼） アルミニウム	金属（鋼） アルミニウム
装備品	棚板	冷間圧延鋼板	冷間圧延鋼板	-
	アジャスター	-	-	金属（鋼）
表面仕上げ		メラミン樹脂焼付塗装		

## 組立に必要な工具

組立には下記のような工具と道具をご用意ください。

巻尺	水準器	(+)ドライバー	ボックスドライバー・スパナ	カッター
		No.2 (M5木ねじ用) No.2 (M5ボルト用) No.3 (M6ボルト用)	対辺10mm (M6ナット用)	
(ユニットの水平、垂直)		(連結ねじ締め) (アジャスター調整)	(上段ユニット左右連結)	(開梱等)
				

# 組立に必要な付属品

## 上段ユニット

タイプ	品番	型番	付属品				
			M6ボルト ★1	M6ボルト ナット ★2	底面用 ホール プラグ	M5木ネジ	連結金具 ★3
上段横開きユニット	0-5730-51	NU-450D	● (4)	● (1)			
	0-5730-52	NU-650D	● (4)	● (1)			
上段縦開きユニット	0-5730-42	NU-450SD	● (4)	● (1)			
	0-5730-43	NU-650SD	● (4)	● (1)			
上段ダウンウォールユニット	8-3974-11	NU-900DW-L	● (12)	● (1)			
	8-3974-02	NU-900DW-H	● (12)	● (1)			
	8-3974-03	NU-650DW-H	● (10)	● (1)			

《★1》なべ小ネジM6×15-3P。上段ユニットと中段ユニットの連結に使用します。下段ユニットの左右連結にも使用します。

《★2》なべ小ネジM6×15-3P、フランジナット M6のセットです。上段ユニットの左右連結に使用します。

《★3》左右連結板（板金×1枚）、M5×15-3Pなべ小ネジ×2本のセットです。

## 中段ユニット

中段カルテユニット	0-5983-16	NM-650K	● (4)		● (12)		● (1)
中段両開きユニット	0-5722-24	NM-650D	● (4)				● (1)
	8-8889-21	NM-900D	● (4)				● (1)
中段スライド扉ユニット	0-7948-21	NM-650SD	● (4)		● (4)		● (1)
中段トレイユニット	0-5983-17	NM-650TW	● (4)				● (1)
	0-5722-13	NM-900T	● (4)		● (12)		● (1)
	8-5890-11	NM-900HT	● (4)				● (1)
中段扉付きユニット	0-5722-25	NM-650PT	● (4)		● (4)		● (1)
	0-5983-34	NM-650PA4	● (4)		● (4)		● (1)
	0-5983-33	NM-650PSC	● (4)		● (4)		● (1)
	0-5983-35	NM-650F	● (4)		● (4)		● (1)
	0-5722-27	NM-900PSC	● (4)		● (4)		● (1)
	0-5722-28	NM-900PA4	● (4)		● (4)		● (1)
	0-5722-26	NM-900F	● (4)		● (4)		● (1)
アルティアスライドテーブル	8-8882-11	ST-650					
セキュリティボックス	0-5993-11	S-BOX					
中段多目的ユニット	8-8890-21	NM-900PC3	● (4)				● (1)
中段小物トレイユニット	0-5723-21	NM-250-8	● (2)				● (1)
	0-5723-15	NM-250-S8	● (2)				● (1)
	0-5723-22	NM-250-A4	● (2)				● (1)
	0-7974-21	NM-250-W3	● (2)				● (1)
	0-5983-11	NM-650-8	● (4)				● (1)
	0-5983-12	NM-650-A4	● (4)				● (1)
	0-5723-23	NM-900-8	● (4)				● (1)
	0-5723-24	NM-900-A4	● (4)				● (1)
中段調剤ケースユニット	8-5891-11	NMH-KM650M	● (2)				● (1)
	8-5891-12	NMH-KM650L	● (2)				● (1)
中段アンブルケースユニット	0-9985-21	NM-650PA	● (4)				● (1)
中段与薬ユニット	0-9984-21	NM-900PLC	● (4)				● (1)
中段引違扉ユニット	0-6920-11	NM-900SG	● (4)		● (4)		● (1)

## 下段ユニット

下段トレイユニット	0-5719-52	NR-650T	● (2)				● (1)
	0-5719-53	NR-900T	● (2)				● (1)
下段耐荷重ユニット	0-5719-45	NR-650HT	● (2)				● (1)
	0-5719-46	NR-900HT	● (2)				● (1)
	0-5970-23	NMR-900HT	● (2)				● (1)

下段ユニット（続き）			付属品				
タイプ	品番	型番	M6ボルト ★1	M6ボルト ナット ★2	底面用 ホール プラグ	M5木ネジ	連結金具 ★3
下段引出ユニット	0-5719-48	NR-650LS	●（2）				●（1）
	0-5719-49	NR-900LS	●（2）				●（1）
	0-5719-40	NMR-650LS	●（2）				●（1）
	0-5719-47	NMR-900LS	●（2）				●（1）
	0-5999-31	NR-650LD	●（2）				●（1）
	0-5970-31	NMR-650LD	●（2）				●（1）
	0-5999-32	NR-900LD	●（2）				●（1）
	0-5970-32	NMR-900LD	●（2）				●（1）
下段麻薬庫付きユニット	0-9989-31	NR-650-DR	●（2）				●（1）
	0-9989-34	NR-900-DR	●（2）				●（1）
	0-9989-35	NMR-650-DR	●（2）				●（1）
	0-9989-33	NMR-900-DR	●（2）				●（1）
下段ギャベッジユニット	0-5720-11	NR-DST3					●（1）
下段クリーンユニット	8-8885-11	NR-650G2					●（1）
	8-8886-11	NMR-650G2					●（1）
	8-9991-02	NR-900G					●（1）
	8-9991-01	NMR-900G					●（1）
下段引違扉ユニット	0-6920-12	NR-900SS	●（2）				●（1）

《注意》下段ユニット天面に設けてある上下連結用の穴をふさぐキャップは付属しておりません。

### 点滴ユニット

中段点滴ユニット《★4》	0-5724-42	NM-TT900SⅢ				●（8）	●（1）
	0-5724-41	NM-TT1300SⅢ				●（8）	●（1）
	8-9909-01	NM-TT900SⅢ-R				●（8）	●（1）
	8-9909-02	NM-TT1300SⅢ-R				●（8）	●（1）
下段デスクユニット	0-1592-11	NMR-DS900S					●（1）
	0-5721-21	NR-DS900S					●（1）
	8-8891-13	NMR-DS900S（D700）					●（1）
	8-8891-11	NR-DS900S（D700）					●（1）
	0-1592-12	NMR-DS1300S					●（1）
	0-5721-22	NR-DS1300S					●（1）
	8-8891-14	NMR-DS1300S（D700）					●（1）
	8-8891-12	NR-DS1300S（D700）					●（1）

《★4》中段点滴ユニットには、M6トラスネジ×6本（A天板・B天板取付け用）、M4×10なべ小ネジ×4本（アルミレール取付け用）、配線止め具×5個（LEDライト配線用）も付属しています。

### トールユニット

トールファイルユニット	0-5986-31	NT-450D1	●（2）				●（1）
	0-5729-32	NT-450D2	●（2）				●（1）
トールトレーユニット	0-5729-34	NT-350-H	●（2）				●（1）
	0-5729-35	NT-350D-H	●（2）				●（1）
	0-5729-33	NT-450-B	●（2）				●（1）
	0-5973-31	NT-450D-PT	●（2）				●（1）
	0-5729-31	NT-650-B	●（2）				●（1）
	8-8883-11	NT-650	●（2）				●（1）
トール下段引出ユニット	0-5729-36	NT-450-BL	●（2）				●（1）
	0-5729-37	NT-650-BL	●（2）				●（1）
	0-5729-38	NT-350-HL	●（2）				●（1）
トールカテテルユニット	0-5725-32	NT-450D-K	●（2）				●（1）
	0-5725-33	NT-650D-KB	●（2）				●（1）
	0-5725-34	NT-650D-KW	●（2）				●（1）
	0-5725-25	NT-900D-K	●（2）				●（1）

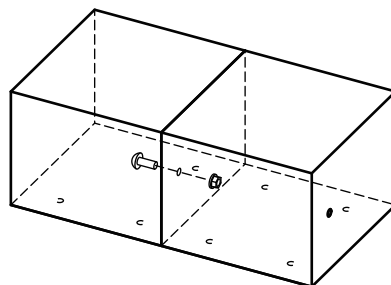
## 組立方法《全体像》

### 【上段ユニット】

中段ユニットもしくはツールユニット側から、M6ボルト（なべ小ネジ）を差し込んで連結してください。

尚、奥行違いのツールユニットと連結する場合は、前合わせで連結してください。

上段ユニットを左右連結するには、右図のようにM6ボルトナットで共締めしてください。



### 【連結金具】

連結金具と付属のM5ボルト（なべ小ネジ）で、左右連結してください。

### 【中段ユニット】

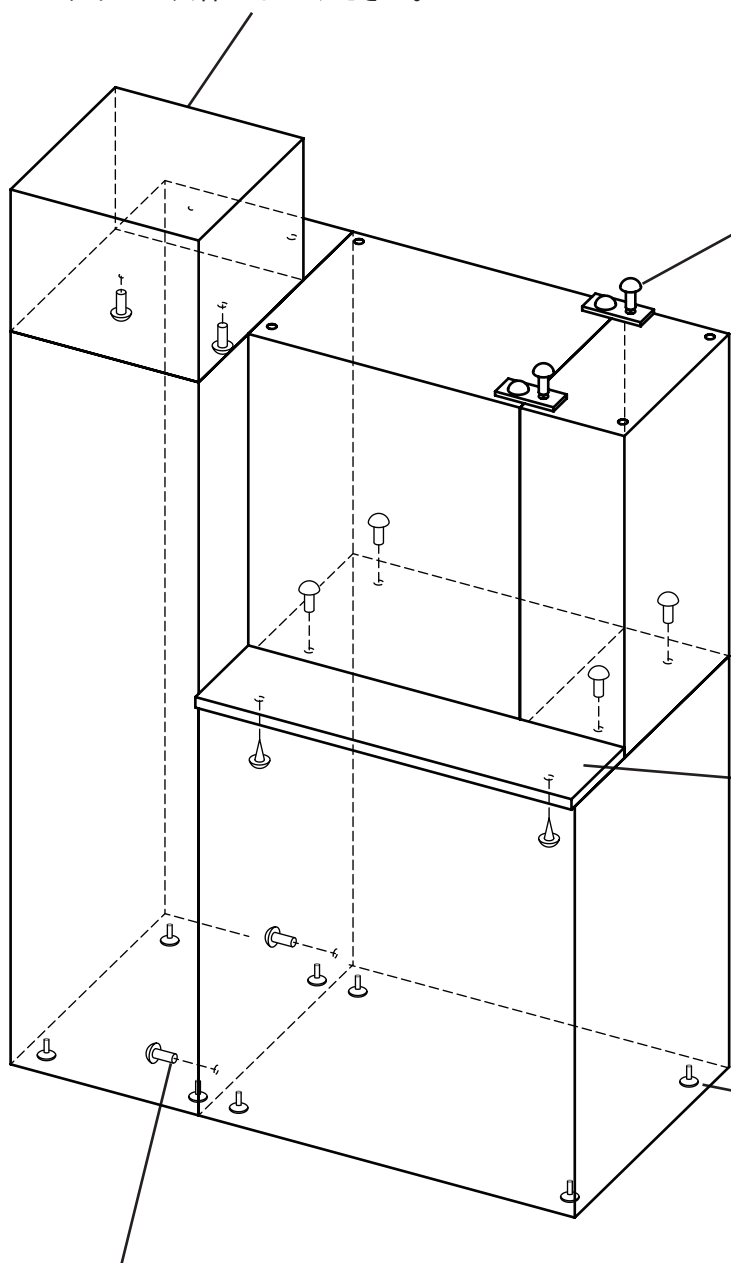
中段ユニットには左右連結孔がありません。

上段ユニットを設置しない場合は、連結金具を使って左右連結してください。

また、下段ユニットと上下連結は、中段ユニット側からM6ボルト（なべ小ネジ）を差し込んで連結してください。

### 【ユーティリティデスク】

下段ユニット側から、ユーティリティデスクに付属の木ネジで固定してください。



### 【下段ユニット・ツールユニット】

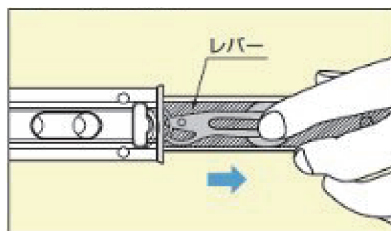
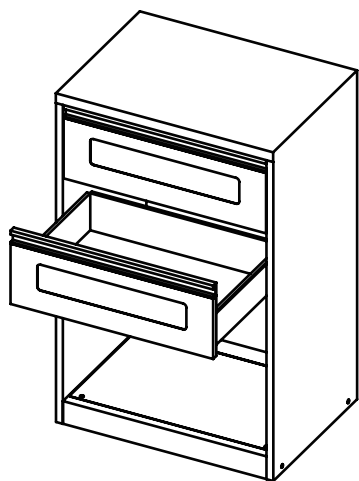
左右連結は、M6ボルト（なべ小ネジ）を、向かって左側のユニットから右側のユニットに差し込んで固定してください。

アジャスター

# 組立方法《下段ユニットの設置方法》

## 手順① 事前準備

### 引出ユニット・麻薬庫付きユニット

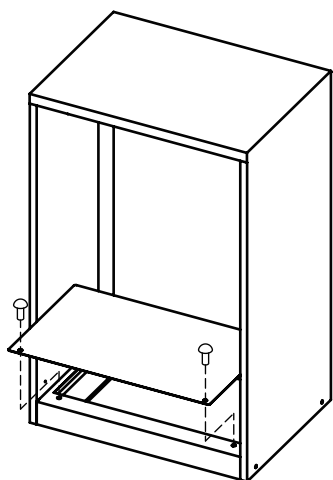


事前に引出を外しておきます。

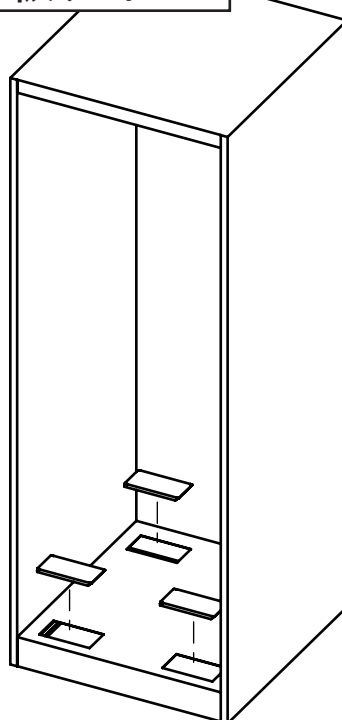
引出の外し方は、右上図のようにレールのレバーを手前側に引くと外れます。

## 手順② 底板の取外し

### 全面板タイプ



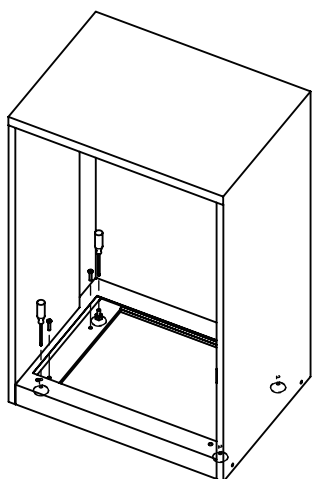
### 部分板タイプ



上図の全面板タイプでは、手前の2箇所ネジを外すと底板が取り外せます。

右図の部分板タイプでは、4箇所のカバーを横にスライドさせてから、上に持ち上げてください。

## 手順③ アジャスター調整



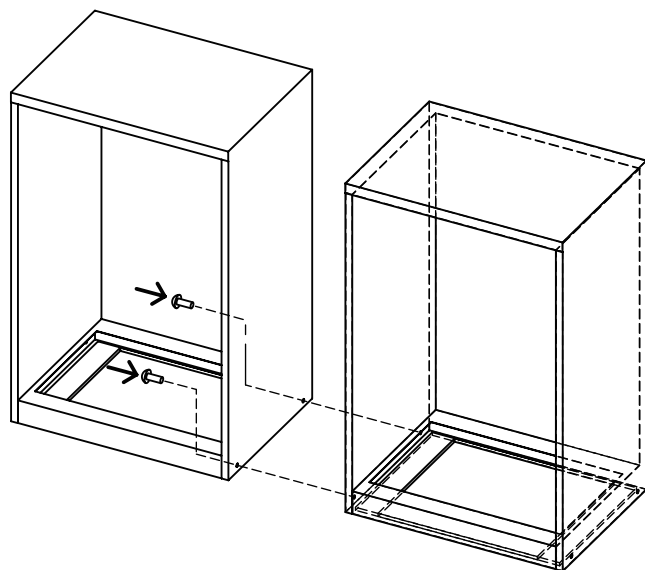
アジャスターは、上から(+)ドライバー (No. 3) でレベル調整ができます。

※アンカーボルトは付属しておりませんので、別途、床材に合うボルトをご用意ください。

※下記のユニットのレベル調整は、アジャスターそのものを指で回して行ってください。

- ・ デスクユニット各種
- ・ クリーンユニット各種
- ・ ギャベッジユニット

## 手順④ 下段ユニット横連結



下段ユニットの横連結は、付属しているM6ボルト（なべ小ねじ）を使い、向かって左側のユニットから右側のユニットに向かってねじ止めしてください。

※下記のユニットは横連結ができません。

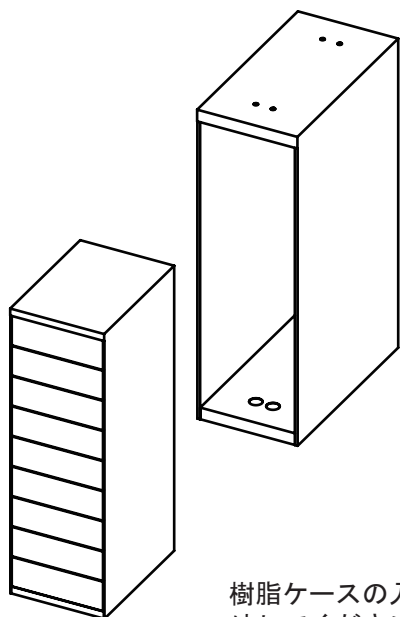
- ・ デスクユニット各種
- ・ クリーンユニット各種
- ・ ギャベッジユニット



# 組立方法《中段ユニットの設置方法》

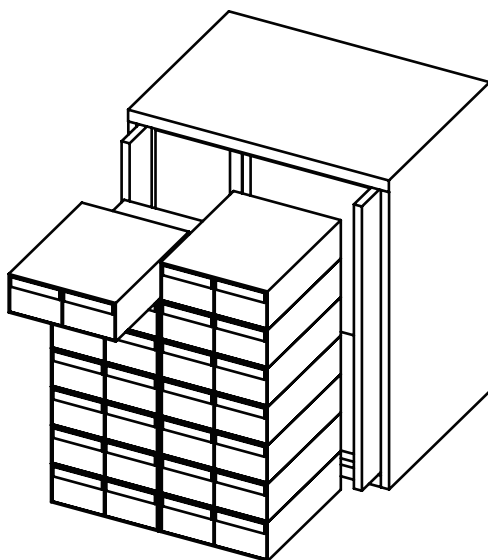
## 手順① 事前準備

### 小物ユニット



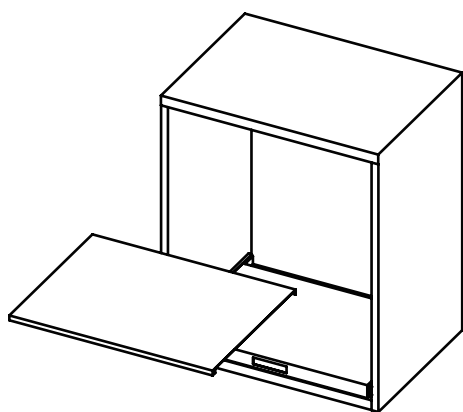
樹脂ケースの入った内箱を外してください。  
内箱はマグネットで本体に止まっているだけですので、  
工具は不要です。

### 多目的ユニット等

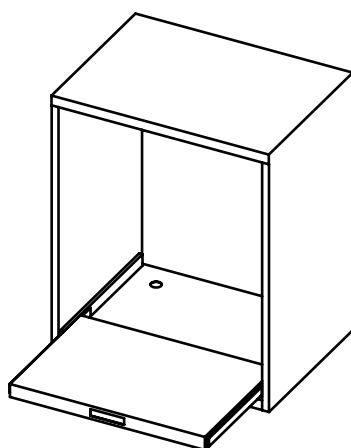


樹脂ケースの入った内箱を外してください。  
内箱は本体に収納されているだけですので、工具は不要です。

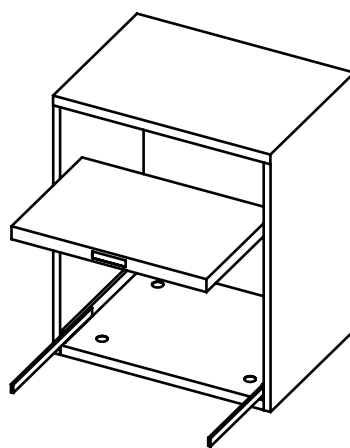
### スライドテーブル付属タイプ



①底カバーを外します。  
(被せてあるだけですので、  
そのまま持ち上げてくだ  
さい)



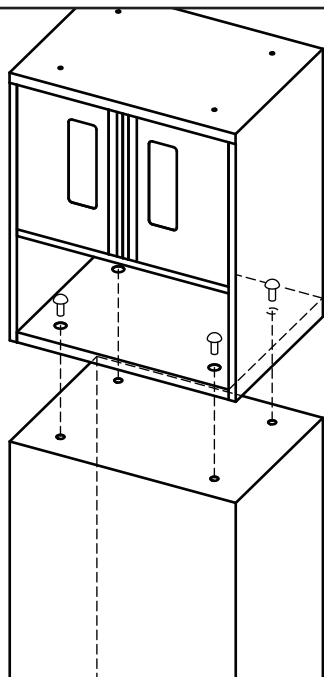
②スライド棚を手前に引き出  
します。



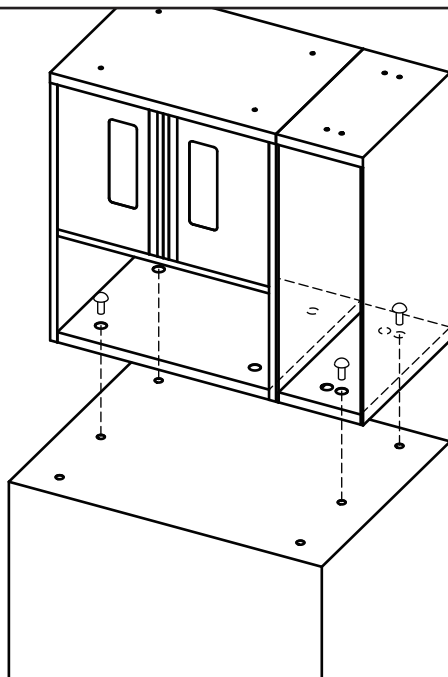
③スライド棚を上を持ち上げ  
ますと、下段ユニットとの  
連結穴が出てきます。

## 手順② 下段ユニットとの連結

### 奥行475mm下段ユニットに連結する場合

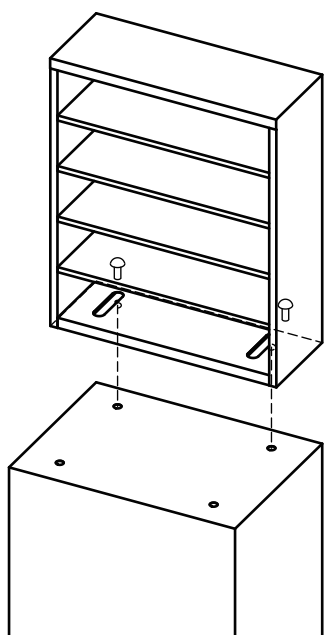


### 奥行700mm下段ユニットに連結する場合（例）

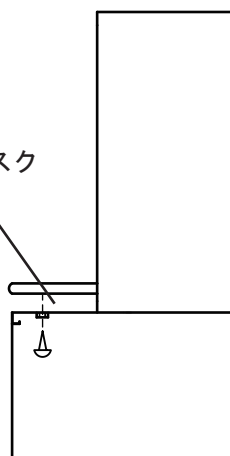
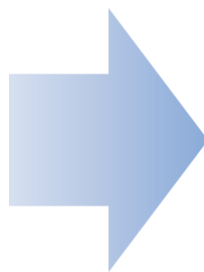


※底面用ホールプラグが付属されているユニットについては、下段ユニットとの上下連結後、露出したねじ穴を底面用ホールプラグで塞いでください。

### 中段オープンケースユニットを連結する場合



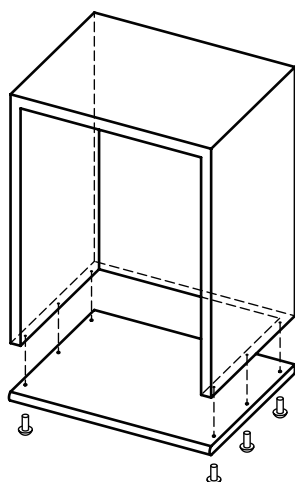
ユーティリティデスク



上下連結後、別売のユーティリティデスク (0-5726-05) を下段ユニット側から、ユーティリティデスクに付属の木ネジを使って固定してください。

## 中段点滴ユニットを連結する場合

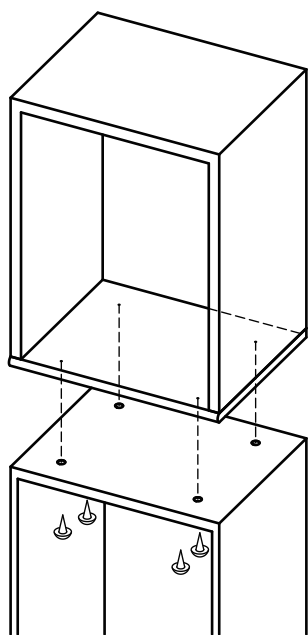
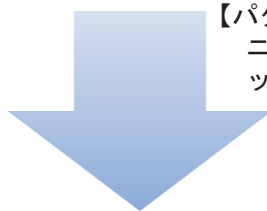
※中段点滴ユニット本体へのLEDライトの取り付け方法は、P.16をご参照ください。



- ①中段点滴ユニット用のA天板・B天板をM6トラスネジ×6本で取り付けます。

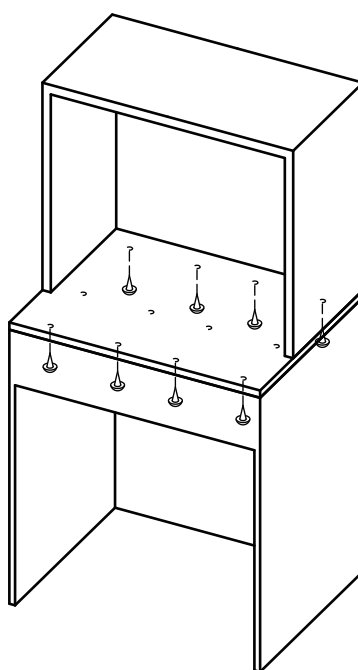
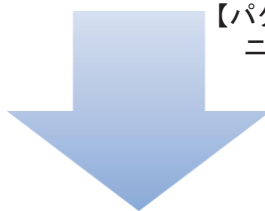
A天板・・・奥行475mm下段ユニットに適合。  
0-5724-31 (TT900SⅡ用)  
0-5724-33 (TT1300SⅡ用)  
B天板・・・奥行700mm下段ユニットに適合。  
0-5724-32 (TT900SⅡ用)  
0-5724-34 (TT1300SⅡ用)

【パターン(1)】デスクユニット以外の下段ユニットに連結する場合。



- ②下段ユニット側からM5木ネジで連結します。  
M5木ネジは4本使用します。

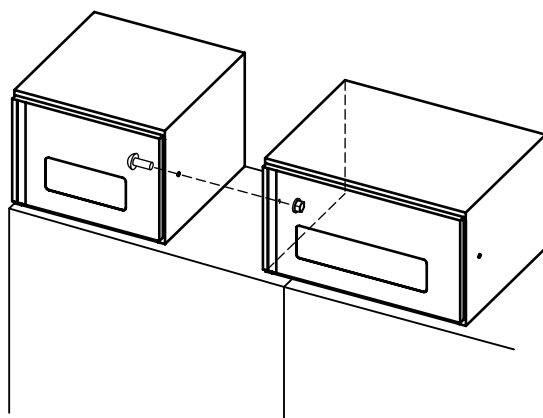
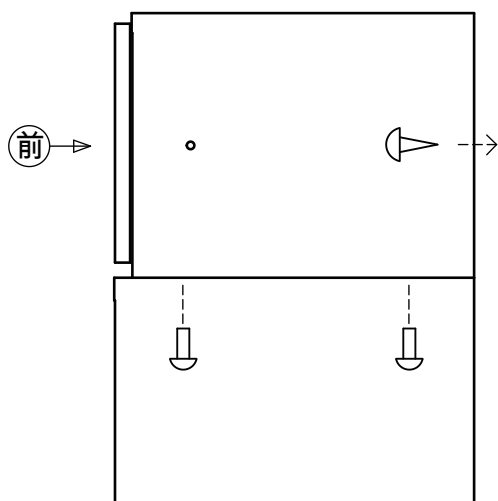
【パターン(2)】デスクユニットに連結する場合。



- ②下段ユニット側からM5木ネジで連結します。  
M5木ネジは8本使用します。

# 組立方法《上段ユニットの設置方法》

## 中段ユニットとの連結方法



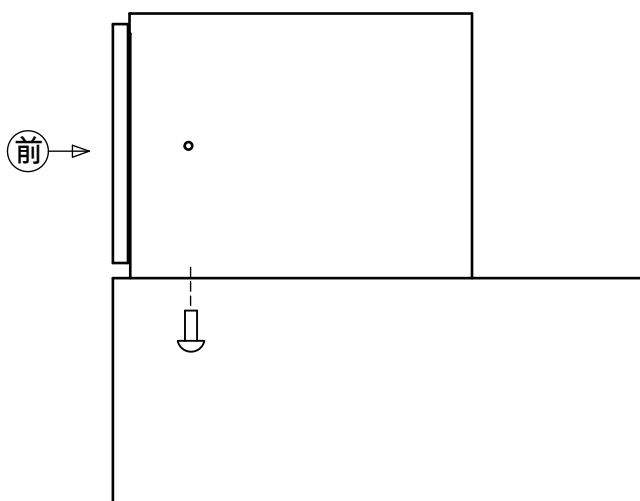
中段ユニットとの上下連結は、中段ユニット側からM6ボルト(なべ小ネジ)でねじ止めしてください。

上段ユニットの背面の穴から、壁面固定することも可能です。その場合、壁面固定用のねじは付属しておりませんので、壁材に合ったねじを別途ご用意ください。

上段ユニットの左右連結は、M6ボルトナットを使ってねじ止めしてください。

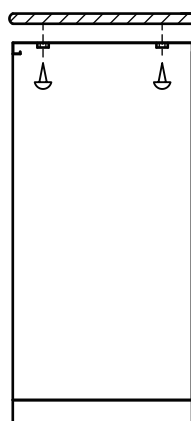
但し、上段ユニットは、上段ダウンウォールユニットとは左右連結ができません。上段ユニット同士、または上段ダウンウォールユニット同士では左右連結が可能です。

## トールユニットとの連結方法

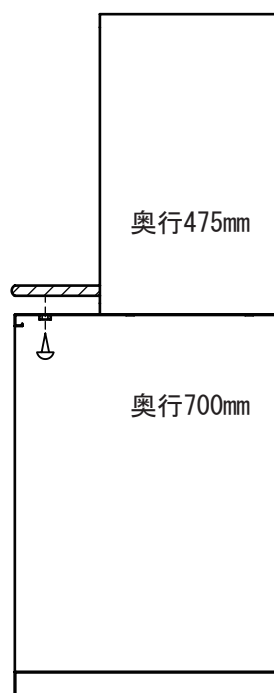


上段ユニット及び上段ダウンウォールユニットと奥行の異なるトールユニットを上下連結するには、トールユニットの前後どちらかに合わせて、トールユニット側からM6ボルト(なべ小ネジ)でねじ止めしてください。

## 組立方法 《ユーティリティデスクの設置方法》

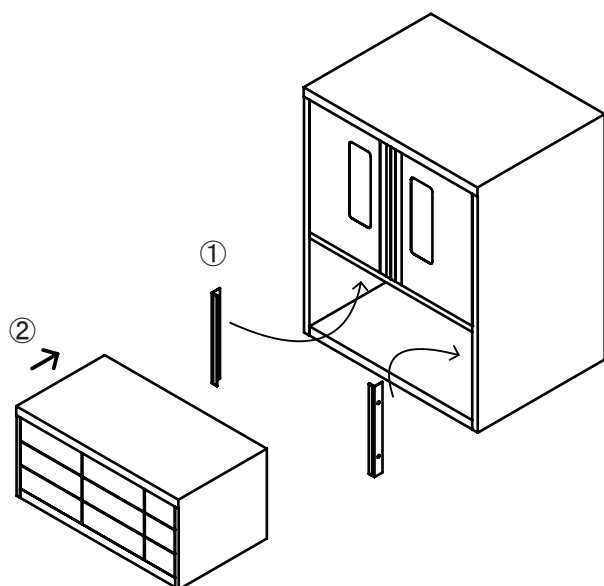


下段ユニットの天面全面を覆うユーティリティデスクは、下段ユニット側から、ユーティリティデスクに付属の木ネジ×4本を使ってねじ止めしてください。



中段ユニットと下段ユニットの奥行方向にできた段差にユーティリティデスクを取り付けるには、下段ユニット側から、ユーティリティデスクに付属の木ネジ×2本を使ってねじ止めしてください。

## 組立方法 《中段ユニット内箱の設置方法》

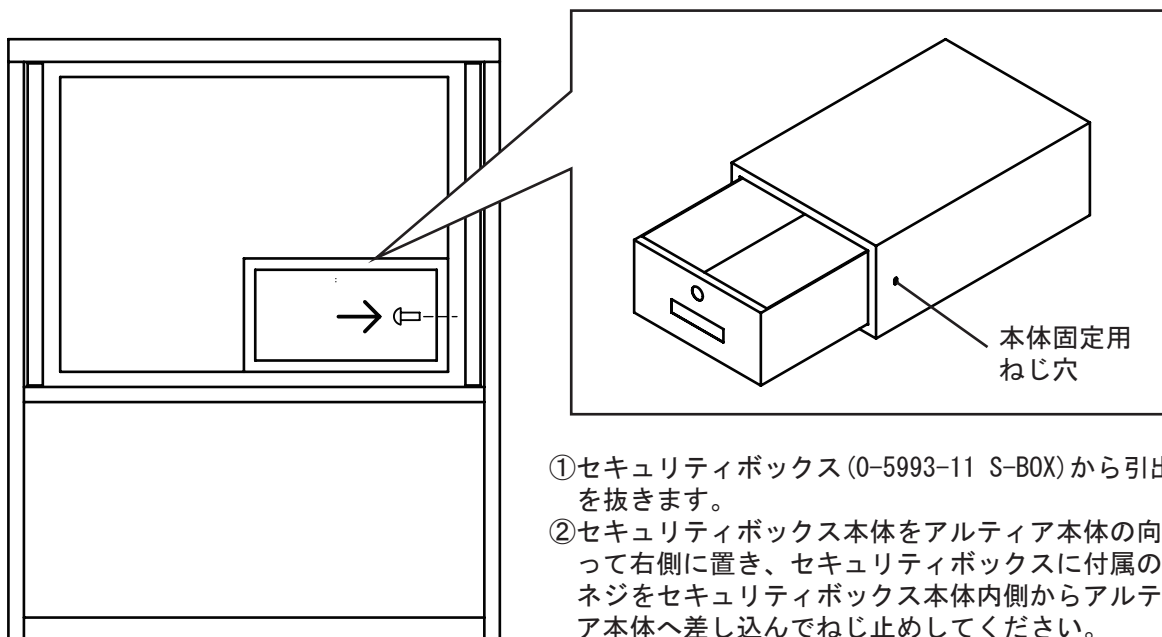


- ①内箱に付属のL字アングルのマグネット面を手前にし、同じく内箱に付属のM4なべ小ネジ×4本でねじ止めします。
- ②内箱の上下を確認し、中段ユニットに押し込んでください。

### 【対象ユニット】

0-5983-33	NM-650PSC
0-5983-34	NM-650PA4
0-5722-27	NM-900PSC
0-5722-28	NM-900PA4

## 組立方法 《セキュリティボックスの設置方法》



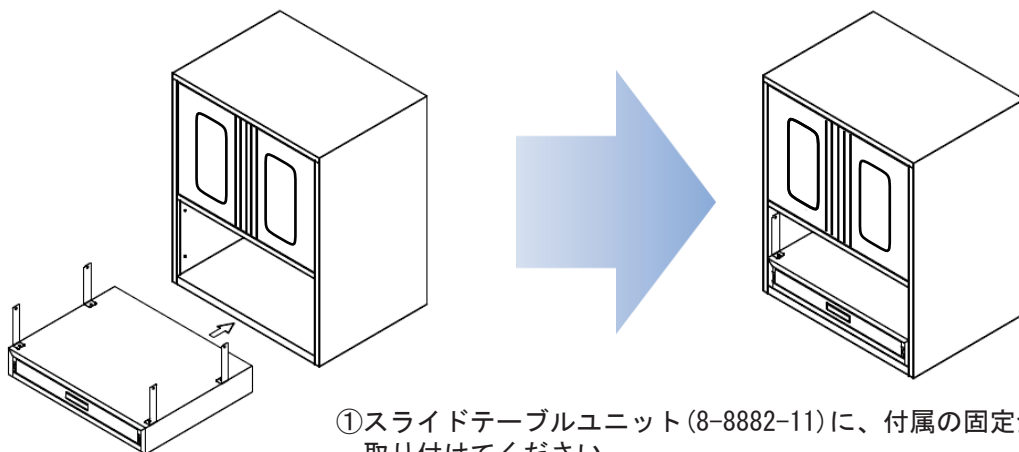
- ①セキュリティボックス (0-5993-11 S-B0X) から引出を抜きます。
- ②セキュリティボックス本体をアルティア本体の向かって右側に置き、セキュリティボックスに付属の蝶ネジをセキュリティボックス本体内側からアルティア本体へ差し込んでねじ止めしてください。
- ③セキュリティボックスの引出を元のように戻してください。

### 【対象ユニット】

0-5983-33	NM-650PSC
0-5983-34	NM-650PA4
0-5983-35	NM-650F
0-5722-35	NM-650PT
0-5722-26	NM-900F
0-5722-27	NM-900PSC
0-5722-28	NM-900PA4

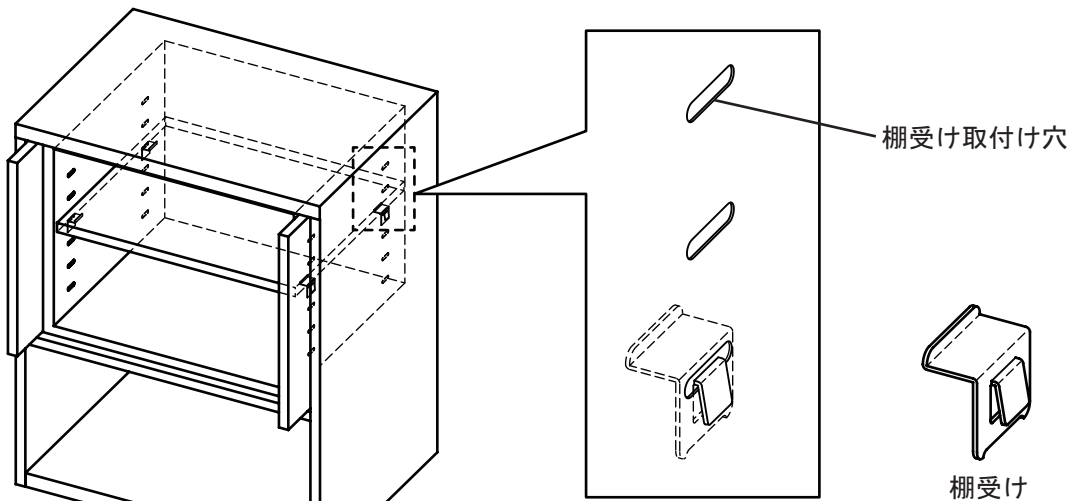
※左記対象ユニット以外のユニットに取り付ける場合、アルティア本体にセキュリティボックス取付け用のねじ穴がありません。

## 組立方法 《スライドテーブルユニットの設置方法》



- ①スライドテーブルユニット (8-8882-11) に、付属の固定金具を取り付けてください。
- ②アルティア本体へ差し込んで、ねじ止めしてください。

## 組立方法《可動棚の設置方法》

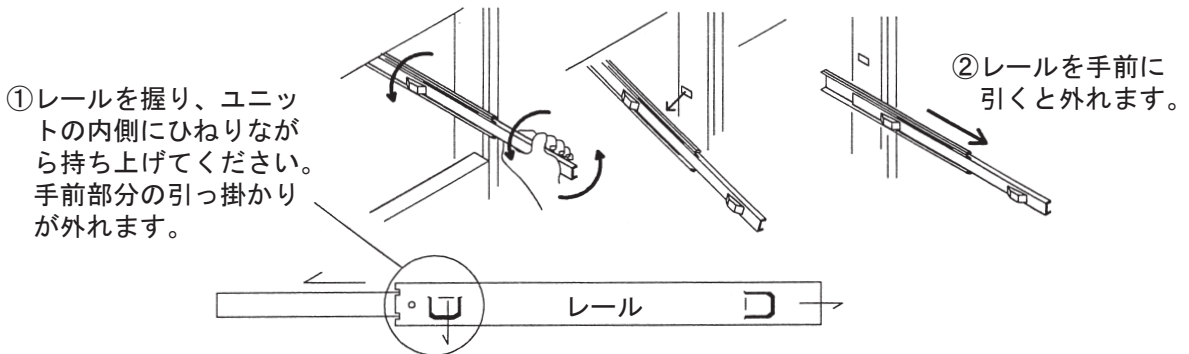


- ①1段につき、棚受け4個を棚受け取付け穴に、上から差し込んでください。
- ②棚板を棚受けに載せてください。

## 麻薬庫付きユニットのテンキー錠の使用法

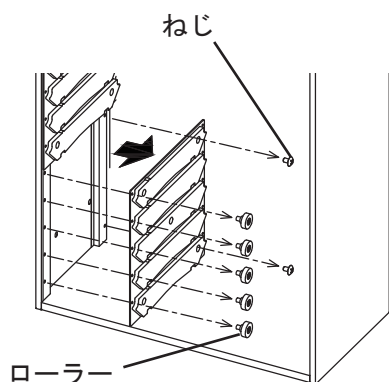
麻薬庫付きユニット本体に付属しています取扱説明書をよくご覧の上でご使用ください。

## 耐荷重レールの外し方



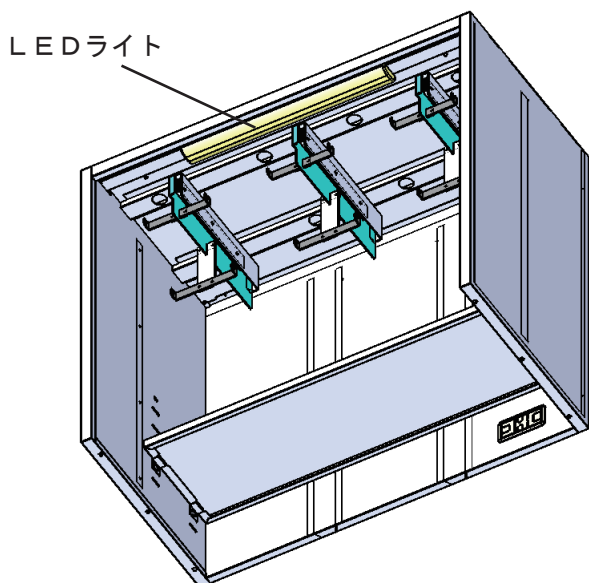
※レールを元に戻す際は、先に奥側を差し込み、手前側を引っ掛けてください。  
※レールには左右がありますのでご注意ください。

## 樹脂レールから耐荷重レールへの付け替え方



- ①樹脂レールを止めているローラーやねじを全て外します。
- ②樹脂レールをアルティア本体から外します。
- ③上記『耐荷重レールの外し方』記載の要領で、レールを取り付けてください。

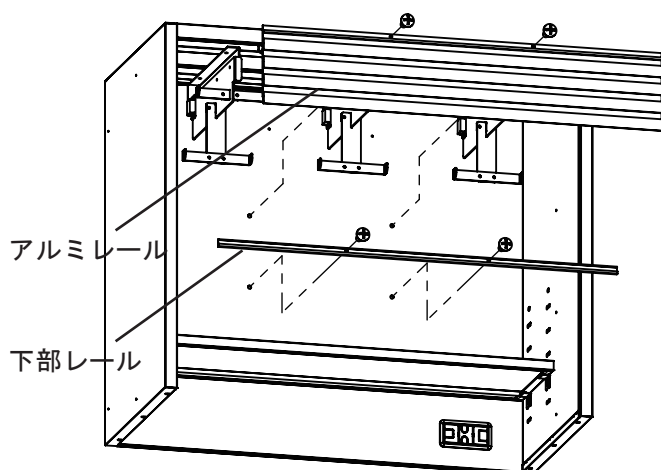
## 点滴ユニット本体へのLEDライト取り付け方法



LEDライトの取り付け箇所は、点滴ユニット本体の天井の手前側です。（左図参照）

点滴ユニットに付属のM3トラスネジ×2本を使って、LEDライト側から（+）ドライバーで取り付けてください。

## 点滴ユニット本体へのアルミレール取り付け方法



- ①まず、中段点滴ユニット本体に付属のM4×10なべ小ネジ（2本）を使って下部レールを取り付けます。
- ②取り付けた下部レールにアルミレールを引っ掛け、アルミレールの上側にある穴に、残りのM4×10なべ小ネジ（2本）を使って中段点滴ユニットに固定します。



## 保証書

本製品は厳正な検査を経て出荷されておりますが、万一保証期間内に下記保証規定(1)に基づく正常な使用状態での故障の節は下記保証規定により修理いたします。

品 名			
型 式			
保証期間	お買い上げ日より1年間		
お買い上げ日	年	月	日
お 客 様	様		
ご 住 所	TEL.		
取り扱い店名	担当者印		
住 所	TEL.		

**ソアズワン株式会社**

### <保証規定>

- (1) 弊社商品を、当該商品の取扱説明書所定の使用方法及び使用条件、あるいは、当該商品の仕様または使用目的から導かれる通常の使用方法及び使用条件の下で使用され故障が生じた場合、お買い上げの日より一年間無償修理いたします。
- (2) 次の場合、保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
  - ・誤使用、不当な修理・改造による故障。
  - ・本品納入後の移動や輸送或いは落下等による故障。
  - ・火災、天災、異常電圧、公害、塩害等外部要因による故障。
  - ・接続している他の機器が原因による故障。
  - ・車両・船舶等での使用による故障。
  - ・消耗部品、付属部品の交換。
  - ・本保証書の字句を訂正した場合、購入年月日・購入店の記入がない場合、及び保証書の提示がない場合。
- (3) ここで言う保証とは、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は、ご容赦頂きます。
- (4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

フリーダイヤル ☎ 0120-711-875  
FAX 0120-700-763  
問合せ専用URL <https://help.as-1.co.jp/q>

修理・校正についてのお問い合わせは

テクニカルセンター

フリーダイヤル ☎ 0120-788-535  
FAX 0120-788-763  
問合せ専用E-mail [repair@so.as-1.co.jp](mailto:repair@so.as-1.co.jp)

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分 土・日・祝日及び弊社休業日は、ご利用できません